



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月13日

上場会社名 三愛オブリ株式会社
コード番号 8097 URL <https://www.san-ai-obbli.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隼田 洋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 佐藤 孝志
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-6880-3100

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	654,404	0.8	11,808	30.0	12,860	27.5	8,656	22.8
2024年3月期	659,588	1.8	16,873	10.9	17,741	10.6	11,217	2.9

(注) 包括利益 2025年3月期 6,746百万円 (56.0％) 2024年3月期 15,326百万円 (45.2％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	136.93		7.5	6.0	1.8
2024年3月期	171.15		9.8	8.5	2.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	207,110	120,023	54.8	1,821.80
2024年3月期	218,607	123,829	53.9	1,830.74

(参考) 自己資本 2025年3月期 113,537百万円 2024年3月期 117,738百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	938	2,526	11,505	40,288
2024年3月期	27,222	8,710	11,877	53,381

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期		30.00		50.00	80.00	5,182	46.7	4.6
2025年3月期		50.00		50.00	100.00	6,282	73.0	5.5
2026年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00		68.5	

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	660,000	0.9	13,000	10.1	14,000	8.9	9,100	5.1	146.02

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2025年3月期	66,000,000 株	2024年3月期	66,000,000 株
2025年3月期	3,678,353 株	2024年3月期	1,688,130 株
2025年3月期	63,216,199 株	2024年3月期	65,540,380 株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	296,357	6.3	4,175	56.3	7,768	38.2	6,760	27.7
2024年3月期	316,130	0.2	9,557	48.0	12,574	35.7	9,348	19.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	106.94	
2024年3月期	142.64	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	136,260	84,538	62.0	1,356.49
2024年3月期	153,652	90,648	59.0	1,409.51

(参考) 自己資本 2025年3月期 84,538百万円 2024年3月期 90,648百万円

< 個別業績の前期実績値との差異理由 >

個別業績の主な差異理由は航空関連事業における燃料取扱手数料の減少によるものです。詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

決算説明会資料の掲載先 URL:<https://www.san-ai-obbli.com/ir/result/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(未適用の会計基準等)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復した。一方で、先行きについては、円安や人手不足に伴う物価上昇が続くなど消費者マインドの冷え込みに加えて、トランプ政権による関税措置の影響が懸念され、不透明感が増している。

当社グループを取り巻く事業環境においては、コロナ禍明けのインバウンドや国内旅行の増加により航空燃料の需要は好調に推移したが、石油製品全体では消費者の節約志向などもあり、需要は減少傾向が続いた。

こうしたなかで、当社グループは、中期経営計画「変貌する未来への挑戦 Challenge2030」の第2ステージに入り、2024年度から2026年度までを事業戦略を確実に実行し、成長投資を加速させる期間として、さまざまな取組みを進めた。

当連結会計年度における当社グループの売上高は、前期比0.8%減の6,544億4百万円となった。営業利益は、航空関連事業における燃料取扱手数料の単価改定により前期比30.0%減の118億8百万円、経常利益は前期比27.5%減の128億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比22.8%減の86億56百万円となった。

なお、LPガス小売販売業を営む三愛オブリガス播州株式会社（所在地：兵庫県高砂市）において当初想定していた収益の達成は困難であると判断し、のれんを含む固定資産の減損損失（特別損失）12億83百万円を計上している。

セグメント別の状況は以下のとおりである。

① 石油関連事業

石油関連事業においては、ガソリンの販売数量は底堅く推移した一方で、灯油、軽油および重油などの油種は減少傾向で推移しており、石油製品全体では前期を下回った。各部門別の状況は以下のとおりである。

石油小売部門では、直営SSにおける販売数量が低調に推移し、利益は前期を下回った。石油卸売部門では、売上総利益は前期を上回ったものの、販売費及び一般管理費が増加したことにより、利益は前期を下回った。産業用燃料油販売部門では、価格競争の激化により、販売数量、利益とも前期を下回った。産業用潤滑油販売部門では、発電用ガスエンジンのメンテナンスや風力発電の内視鏡検査などによる手数料収入が増加した一方、風力発電所開発調査の中断による貸倒引当金繰入額の計上があったことから、利益は前期を下回った。

以上の結果、石油関連事業における売上高は前期比1.0%減の5,602億51百万円、セグメント利益は前期比11.6%減の73億77百万円となった。

② 化学品関連事業

化学品関連事業においては、各商品ともに販売数量は概ね前年並みで推移した。こうしたなか仕入や在庫管理などサプライチェーンの最適化によって利益率に改善がみられた。商品別の状況は以下のとおりである。

自動車関連商品では、自社製品である洗車薬剤の販売数量は前期を下回ったものの、利益率の改善により利益は前期を上回った。防腐・防かび剤では、販売数量、利益ともに前期並みとなった。石油系溶剤では、利益率の改善により利益は前期を上回った。粘着付与剤では、接着剤や梱包テープ用途の販売数量が回復したことにより、利益は前期を上回った。その他では、機能化学品として高級アルコールの販売が好調に推移した。

以上の結果、化学品関連事業における売上高は前期比4.7%増の126億71百万円、セグメント利益は前期比18.7%増の11億44百万円となった。

③ ガス関連事業

＜LPガス販売業＞

LPガス販売業においては、夏場の猛暑などにより需要が概ね減少傾向となるなか、販売数量は前期並みを維持した。各部門の状況は以下のとおりである。

小売部門では家庭用を中心に単位消費量の減少が見られたものの、料金管理の徹底による利益率の改善等により、利益は前期を上回った。卸売部門では、在庫評価の影響により利益は前期を上回った。

＜天然ガス販売業＞

天然ガス販売業においては、家庭用では伊万里ガス株式会社(※)の買収により、販売数量は前期を上回った。業務用・工業用では、一部取引先の需要減少により、販売数量は前期をやや下回った。これにより、天然ガス販売業全体では、販売数量、利益とも工業用の販売数量減少により前期を下回った。

(※)当社は2024年5月、佐賀県伊万里市において都市ガスの供給およびLPガスの小売販売をおこなう伊万里ガス株式会社の株式を取得し子会社化した。

以上の結果、ガス関連事業における売上高は、LPガスの販売価格の上昇により前期比9.2%増の613億3百万円となった。セグメント利益はLPガス販売業の利益率改善により前期比21.6%増の21億10百万円となった。

④ 航空関連事業

航空関連事業においては、訪日外国人の増加などにより航空需要は概ね好調に推移した。

羽田空港における燃料取扱数量は、国内線では悪天候により上期は低調に推移したが、下期に入ってから回復に転じた。国際線ではコロナ禍からの復便やインバウンド需要に伴う長距離路線の新規就航により好調に推移した。これにより、国内線と国際線を合わせた燃料取扱数量は、前期比で約8%の増加となった。

しかしながら、羽田空港における燃料取扱手数料の単価改定により、売上高、利益とも前期を大きく下回った。

以上の結果、航空関連事業における売上高は前期比25.3%減の144億30百万円、セグメント利益は前期比58.1%減の36億69百万円となった。

⑤ その他事業

その他事業におきましては、金属製品等の洗浄・表面処理をおこなうクリーンテック事業では、上期は半導体製造装置メーカーの生産調整等により、精密洗浄処理の受注が低調に推移したものの、下期に入ってから回復に転じたことにより、売上高、利益ともに前期を上回った。建設工事業では、受注高が低調に推移し、売上高、利益は前期を下回った。

以上の結果、その他事業における売上高は、建設工事業の受注減少により前期比4.6%減の57億46百万円となった。セグメント利益はクリーンテック事業の受注回復により前期比18.5%増の8億64百万円となった。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ114億97百万円減少し、2,071億10百万円となった。これは主に、現金及び預金の減少によるものである。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ76億92百万円減少し、870億86百万円となった。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したことによるものである。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ38億5百万円減少し、1,200億23百万円となった。これは主に、配当金の支払いおよび自己株式の取得によるものである。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の53.9%から54.8%となった。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ130億92百万円減少し402億88百万円となった。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりである。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は9億38百万円となった。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上によるものである。なお、獲得した資金は前期比262億83百万円減少している。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は25億26百万円となった。これは主に、有形固定資産の取得によるものである。なお、使用した資金は前期比61億84百万円減少している。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は115億5百万円となった。これは主に、配当金の支払いおよび自己株式の取得によるものである。なお、使用した資金は前期比3億72百万円減少している。

（キャッシュ・フロー関連指標の推移）

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
自己資本比率（％）	54.2	54.2	55.5	53.9	54.8
時価ベースの自己資本比率 （％）	48.4	32.6	45.6	61.4	51.8
キャッシュ・フロー対有利 子負債比率（年）	1.1	0.7	0.4	0.2	4.4
インタレスト・カバレッ ジ・レシオ（倍）	35.8	40.0	71.7	103.9	3.5

（注） 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務数値により算出している。

3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算している。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用している。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としている。

(4) 今後の見通し

航空関連事業においては、堅調な航空需要と燃料取扱手数料の増収を見込んでいる。石油関連事業をはじめとしたその他各事業については、競争力を高めつつ販売数量の維持・拡大に努める。

2026年3月期の業績は上記に基づき、売上高は6,600億円、営業利益は130億円、経常利益140億円、親会社株主に帰属する当期純利益91億円を予想している。なお、業績予想の修正が必要となる場合には、すみやかに開示する。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業の大半は日本国内でおこなわれており、会計基準については日本基準を採用している。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用については、国内外の諸情勢を考慮のうえ、対応していく方針である。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,671	40,599
受取手形、売掛金及び契約資産	46,740	44,624
有価証券	100	50
商品及び製品	7,387	10,007
仕掛品	29	32
原材料及び貯蔵品	130	143
その他	1,046	1,042
貸倒引当金	△486	△109
流動資産合計	108,620	96,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,938	74,460
減価償却累計額	△51,155	△53,668
建物及び構築物（純額）	20,783	20,792
機械装置及び運搬具	37,178	38,824
減価償却累計額	△28,705	△30,233
機械装置及び運搬具（純額）	8,472	8,591
土地	18,762	18,972
リース資産	3,699	3,725
減価償却累計額	△1,835	△1,975
リース資産（純額）	1,863	1,750
建設仮勘定	1,955	1,779
その他	4,604	4,859
減価償却累計額	△3,744	△3,939
その他（純額）	859	920
有形固定資産合計	52,697	52,806
無形固定資産		
のれん	1,881	1,745
顧客関連資産	1,004	186
ソフトウェア仮勘定	1,327	1,758
その他	2,698	3,276
無形固定資産合計	6,912	6,967
投資その他の資産		
投資有価証券	20,978	15,516
長期貸付金	16	9
繰延税金資産	641	627
退職給付に係る資産	3,442	3,564
差入保証金	24,813	30,780
その他	612	1,102
貸倒引当金	△127	△654
投資その他の資産合計	50,377	50,945
固定資産合計	109,987	110,719
資産合計	218,607	207,110

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,202	51,392
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	946	432
1年内償還予定の社債	—	30
リース債務	560	545
未払法人税等	2,547	2,487
賞与引当金	2,226	1,758
役員賞与引当金	84	81
完成工事補償引当金	1	0
その他	16,618	14,664
流動負債合計	78,488	71,692
固定負債		
長期借入金	1,168	1,411
リース債務	1,497	1,418
繰延税金負債	4,786	3,508
再評価に係る繰延税金負債	694	711
役員退職慰労引当金	194	188
特別修繕引当金	227	262
退職給付に係る負債	95	167
資産除去債務	562	873
その他	7,063	6,852
固定負債合計	16,290	15,394
負債合計	94,778	87,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	2,531	2,534
利益剰余金	101,702	103,985
自己株式	△2,605	△6,555
株主資本合計	111,755	110,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,101	4,514
土地再評価差額金	△613	△642
退職給付に係る調整累計額	△505	△426
その他の包括利益累計額合計	5,983	3,445
非支配株主持分	6,090	6,485
純資産合計	123,829	120,023
負債純資産合計	218,607	207,110

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
商品売上高	655,824	651,268
完成工事高	3,763	3,136
売上高合計	659,588	654,404
売上原価		
商品売上原価	593,912	592,811
完成工事原価	3,342	2,683
売上原価合計	597,254	595,494
売上総利益	62,334	58,910
販売費及び一般管理費	45,461	47,101
営業利益	16,873	11,808
営業外収益		
受取利息	55	110
受取配当金	468	534
仕入割引	217	273
軽油引取税交付金	155	148
貸倒引当金戻入額	0	12
その他	307	327
営業外収益合計	1,204	1,407
営業外費用		
支払利息	85	86
売上割引	176	185
その他	74	83
営業外費用合計	336	355
経常利益	17,741	12,860
特別利益		
固定資産売却益	58	13
投資有価証券売却益	—	2,920
特別利益合計	58	2,933
特別損失		
固定資産除売却損	552	433
減損損失	111	1,368
投資有価証券売却損	—	47
特別損失合計	663	1,848
税金等調整前当期純利益	17,136	13,945
法人税、住民税及び事業税	5,263	4,730
法人税等調整額	31	△53
法人税等合計	5,294	4,677
当期純利益	11,841	9,268
非支配株主に帰属する当期純利益	624	612
親会社株主に帰属する当期純利益	11,217	8,656

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	11,841	9,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,760	△2,600
退職給付に係る調整額	723	78
その他の包括利益合計	3,484	△2,521
包括利益	15,326	6,746
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,703	6,148
非支配株主に係る包括利益	622	598

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,127	2,531	97,862	△1,280	109,241
当期変動額					
剰余金の配当			△2,410		△2,410
剰余金の配当(中間配当)			△1,967		△1,967
土地再評価差額金の取崩			0		0
親会社株主に帰属する当期純利益			11,217		11,217
自己株式の取得				△4,338	△4,338
自己株式の処分		1		11	12
自己株式の消却		△1	△2,999	3,001	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	0	3,839	△1,325	2,514
当期末残高	10,127	2,531	101,702	△2,605	111,755

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	4,338	△612	△1,228	2,496	5,686	117,424
当期変動額						
剰余金の配当				—		△2,410
剰余金の配当(中間配当)				—		△1,967
土地再評価差額金の取崩		△0		△0		—
親会社株主に帰属する当期純利益				—		11,217
自己株式の取得				—		△4,338
自己株式の処分				—		12
自己株式の消却				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,762		723	3,486	404	3,890
当期変動額合計	2,762	△0	723	3,486	404	6,404
当期末残高	7,101	△613	△505	5,983	6,090	123,829

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,127	2,531	101,702	△2,605	111,755
当期変動額					
剰余金の配当			△3,215		△3,215
剰余金の配当（中間配当）			△3,166		△3,166
土地再評価差額金の取崩			9		9
親会社株主に帰属する当期純利益			8,656		8,656
自己株式の取得				△3,961	△3,961
自己株式の処分		3		11	14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	3	2,283	△3,949	△1,663
当期末残高	10,127	2,534	103,985	△6,555	110,092

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,101	△613	△505	5,983	6,090	123,829
当期変動額						
剰余金の配当				—		△3,215
剰余金の配当（中間配当）				—		△3,166
土地再評価差額金の取崩		△29		△29		△20
親会社株主に帰属する当期純利益				—		8,656
自己株式の取得				—		△3,961
自己株式の処分				—		14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,586		78	△2,508	394	△2,113
当期変動額合計	△2,586	△29	78	△2,537	394	△3,805
当期末残高	4,514	△642	△426	3,445	6,485	120,023

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	17,136	13,945
減価償却費	5,570	5,582
のれん償却額	432	461
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	42	143
賞与引当金の増減額 (△は減少)	184	△474
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	△3
退職給付に係る資産又は負債の増減額 (△は減少)	△442	26
受取利息及び受取配当金	△740	△918
支払利息	261	272
有形固定資産除売却損益 (△は益)	446	394
減損損失	111	1,368
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,872
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,596	2,199
棚卸資産の増減額 (△は増加)	227	△2,593
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△115	△2
営業保証金・破産債権の増減額 (△は増加)	△131	△6,805
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,293	△3,885
未払債務の増減額 (△は減少)	△174	13
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,398	△1,869
その他	73	89
小計	32,973	5,071
利息及び配当金の受取額	741	883
利息の支払額	△264	△271
法人税等の支払額	△6,227	△4,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,222	938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△410	△419
定期預金の払戻による収入	390	415
投資有価証券の取得による支出	△319	△608
投資有価証券の売却による収入	—	5,154
有形固定資産の取得による支出	△6,488	△4,252
有形固定資産の売却による収入	235	27
無形固定資産の取得による支出	△1,864	△2,511
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△234
貸付けによる支出	△10	△4
貸付金の回収による収入	27	13
その他	△271	△106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,710	△2,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	700
長期借入金の返済による支出	△2,346	△1,046
自己株式の取得による支出	△4,338	△3,961
非支配株主への配当金の支払額	△217	△208
配当金の支払額	△4,377	△6,381
その他	△597	△606
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,877	△11,505
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,633	△13,092
現金及び現金同等物の期首残高	46,747	53,381
現金及び現金同等物の期末残高	53,381	40,288

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(未適用の会計基準等)

- ・「リースに関する会計基準」(企業会計基準第34号 2024年9月13日 企業会計基準委員会)
 - ・「リースに関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第33号 2024年9月13日 企業会計基準委員会)
- ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

①概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

②適用予定日

2028年3月期の期首から適用予定である。

③当該会計基準等の適用による影響

「リースに関する会計基準」等の適用による連結財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中である。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用している。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2024年3月22日。以下「2024年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っている。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はない。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2024年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用している。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期および前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表となっている。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はない。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち独立した財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社は、製品・事業別の事業部を設置し、各事業部は取り扱う製品・事業について戦略を立案し、事業活動を展開している。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・事業別のセグメントから構成されており、「石油関連事業」、「化学品関連事業」、「ガス関連事業」、「航空関連事業」および「その他事業」の5つを報告セグメントとしている。

「石油関連事業」は、石油製品の販売・保管・出荷を行っている。

「化学品関連事業」は、化学製品の製造・販売を行っている。

「ガス関連事業」は、L Pガス、天然ガス、都市ガスおよびガス機器の販売を行っている。

「航空関連事業」は、航空機の燃料の保管・給油を行っている。

「その他事業」は、金属表面処理、建物付帯設備の請負工事および不動産賃貸他を行っている。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産およびその他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法である。

報告セグメントの利益は連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

セグメント間の内部売上高または振替高は市場実勢価格に基づいている。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産およびその他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	566,011	12,098	56,134	19,320	6,024	659,588	—	659,588
セグメント間の内部売上高または振替高	1,933	346	49	0	3,069	5,398	△5,398	—
計	567,944	12,445	56,184	19,320	9,093	664,987	△5,398	659,588
セグメント利益	8,348	964	1,735	8,756	729	20,534	△2,792	17,741
セグメント資産	89,824	4,432	25,695	21,909	7,216	149,078	69,529	218,607
その他の項目								
減価償却費	1,454	58	1,459	2,117	235	5,326	244	5,570
のれんの償却額	—	—	432	—	—	432	—	432
受取利息	56	0	3	0	1	62	△7	55
支払利息	80	5	21	6	0	113	△28	85
有形固定資産および無形固定資産の増加額	2,661	39	1,285	2,549	174	6,709	1,701	8,411

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	560,251	12,671	61,303	14,430	5,746	654,404	—	654,404
セグメント間の内部売上高または振替高	2,082	316	65	—	1,440	3,904	△3,904	—
計	562,333	12,988	61,369	14,430	7,187	658,309	△3,904	654,404
セグメント利益	7,377	1,144	2,110	3,669	864	15,167	△2,306	12,860
セグメント資産	97,031	4,483	25,267	21,668	7,366	155,817	51,293	207,110
その他の項目								
減価償却費	1,609	52	1,465	1,906	231	5,265	316	5,582
のれんの償却額	—	—	461	—	—	461	—	461
受取利息	130	1	10	2	8	154	△43	110
支払利息	114	6	31	5	0	158	△72	86
有形固定資産および無形固定資産の増加額	2,620	162	2,258	1,940	192	7,173	245	7,419

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	664,987	658,309
セグメント間取引消去	△5,398	△3,904
連結財務諸表の売上高	659,588	654,404

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,534	15,167
「全社」の区分の利益	△2,656	△2,312
セグメント間取引消去	△136	6
連結財務諸表の経常利益	17,741	12,860

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	149,078	155,817
「全社」の区分の資産	72,531	53,905
セグメント間取引消去	△3,002	△2,612
連結財務諸表の資産合計	218,607	207,110

(注) 「全社」の区分の資産の主なものは当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期運用資金（投資有価証券）および管理部門に係る資産等である。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント		全社		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	5,326	5,265	383	459	△138	△143	5,570	5,582
受取利息	62	154	38	80	△45	△124	55	110
支払利息	113	158	17	52	△45	△124	85	86
有形固定資産および無形固定資産の増加額	6,709	7,173	1,701	245	—	—	8,411	7,419

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品およびサービスごとの情報

製品およびサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略している。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はない。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略している。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品およびサービスごとの情報

製品およびサービスの区分が報告セグメント区分と同一であるため、記載を省略している。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略している。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はない。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略している。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
減損損失	61	—	49	—	—	111	0	111

(注) 「調整額」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
減損損失	35	—	1,283	—	25	1,344	23	1,368

(注) 「調整額」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
当期償却額	—	—	432	—	—	432	—	432
当期末残高	—	—	1,881	—	—	1,881	—	1,881

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結財務諸表計上額
	石油関連事業	化学品関連事業	ガス関連事業	航空関連事業	その他事業	計		
当期償却額	—	—	461	—	—	461	—	461
当期末残高	—	—	1,745	—	—	1,745	—	1,745

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,830.74円	1,821.80円
1株当たり当期純利益	171.15円	136.93円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,217	8,656
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(百万円)	11,217	8,656
期中平均株式数(千株)	65,540	63,216

(重要な後発事象)

該当事項なし。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,985	36,163
受取手形	614	517
売掛金	20,656	17,762
商品及び製品	1,652	1,669
原材料及び貯蔵品	17	18
前渡金	7	24
前払費用	220	256
短期貸付金	10,893	15,514
その他	291	431
貸倒引当金	△3	△86
流動資産合計	83,336	72,271
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,480	8,309
減価償却累計額	△4,650	△4,608
建物（純額）	3,830	3,701
構築物	36,151	36,143
減価償却累計額	△25,516	△26,339
構築物（純額）	10,634	9,803
機械及び装置	21,233	22,047
減価償却累計額	△15,793	△16,470
機械及び装置（純額）	5,439	5,577
車両運搬具	533	596
減価償却累計額	△490	△530
車両運搬具（純額）	43	65
工具、器具及び備品	1,148	1,290
減価償却累計額	△967	△1,024
工具、器具及び備品（純額）	180	266
土地	7,896	7,923
リース資産	1,527	1,530
減価償却累計額	△785	△837
リース資産（純額）	742	692
建設仮勘定	1,657	1,151
有形固定資産合計	30,424	29,181
無形固定資産		
借地権	6	6
商標権	3	3
ソフトウェア	1,935	2,469
その他	36	135
無形固定資産合計	1,982	2,614

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	18,686	13,341
関係会社株式	15,668	14,695
出資金	2	2
従業員に対する長期貸付金	10	7
関係会社長期貸付金	970	1,493
長期前払費用	69	34
前払年金費用	1,815	1,951
差入保証金	557	537
その他	182	181
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	37,909	32,193
固定資産合計	70,316	63,989
資産合計	153,652	136,260
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,101	14,167
短期借入金	30,068	24,754
1年内返済予定の長期借入金	500	—
リース債務	222	210
未払金	108	329
未払費用	767	809
未払法人税等	1,634	975
契約負債	1,340	1,384
預り金	668	468
前受収益	—	20
賞与引当金	852	488
役員賞与引当金	38	35
設備関係未払金	1,226	576
仮受金	238	213
流動負債合計	54,768	44,436

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
固定負債		
長期借入金	400	400
リース債務	590	548
繰延税金負債	2,993	1,964
再評価に係る繰延税金負債	788	807
資産除去債務	142	188
預り保証金	3,208	3,265
その他	113	112
固定負債合計	8,235	7,286
負債合計	63,004	51,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金		
資本準備金	2,531	2,531
その他資本剰余金	—	3
資本剰余金合計	2,531	2,534
利益剰余金		
その他利益剰余金		
土地減価積立金	40	39
償却資産圧縮積立金	488	358
土地圧縮積立金	99	97
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	52,272	52,791
利益剰余金合計	73,900	74,287
自己株式	△2,605	△6,555
株主資本合計	83,953	80,394
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,895	4,376
土地再評価差額金	△200	△232
評価・換算差額等合計	6,695	4,144
純資産合計	90,648	84,538
負債純資産合計	153,652	136,260

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
商品売上高	300,085	285,531
商品売上原価		
商品期首棚卸高	1,211	1,652
当期商品仕入高	290,805	276,159
合計	292,017	277,812
商品期末棚卸高	1,652	1,669
商品売上原価	290,364	276,142
商品売上総利益	9,720	9,388
諸手数料収入		
航空燃料等取扱収入	14,731	9,486
その他収入	1,313	1,339
諸手数料収入合計	16,045	10,825
売上総利益	25,765	20,214
販売費及び一般管理費		
販売手数料	138	125
運賃及び荷造費	865	972
貸倒引当金繰入額	3	83
役員報酬及び給料手当	3,661	3,910
退職給付費用	447	131
賞与引当金繰入額	852	488
役員賞与引当金繰入額	42	29
福利厚生費	902	891
賃借料	2,207	2,281
減価償却費	2,983	2,891
支払手数料	1,527	1,620
その他	2,575	2,611
販売費及び一般管理費合計	16,208	16,039
営業利益	9,557	4,175
営業外収益		
受取利息	39	81
受取配当金	2,514	2,992
仕入割引	206	258
貸倒引当金戻入額	0	0
雑収入	433	457
営業外収益合計	3,193	3,790
営業外費用		
支払利息	41	77
売上割引	85	70
雑損失	49	49
営業外費用合計	177	197
経常利益	12,574	7,768

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	—	2,866
特別利益合計	2	2,866
特別損失		
固定資産除売却損	283	164
減損損失	31	49
投資有価証券売却損	—	47
関係会社株式評価損	—	1,264
特別損失合計	315	1,526
税引前当期純利益	12,260	9,108
法人税、住民税及び事業税	3,071	2,187
法人税等調整額	△158	161
法人税等合計	2,912	2,348
当期純利益	9,348	6,760

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本											
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金					利益剰余金合計		
					土地減価償却積立金	償却資産圧縮積立金	土地圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,127	2,531	—	2,531	40	613	99	21,000	50,176	71,929	△1,280	83,308
当期変動額												
剰余金の配当				—					△2,410	△2,410		△2,410
剰余金の配当(中間配当)				—					△1,967	△1,967		△1,967
土地再評価差額金の取崩				—					△0	△0		△0
土地減価償却積立金の取崩				—						—		—
償却資産圧縮積立金の取崩				—		△125			125	—		—
土地圧縮積立金の取崩				—						—		—
当期純利益				—					9,348	9,348		9,348
自己株式の取得				—						—	△4,338	△4,338
自己株式の処分			1	1						—	11	12
自己株式の消却			△1	△1					△2,999	△2,999	3,001	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—						—		—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△125	—	—	2,095	1,970	△1,325	644
当期末残高	10,127	2,531	—	2,531	40	488	99	21,000	52,272	73,900	△2,605	83,953

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,166	△200	3,965	87,273
当期変動額				
剰余金の配当			—	△2,410
剰余金の配当(中間配当)			—	△1,967
土地再評価差額金の取崩		0	0	—
土地減価償却積立金の取崩			—	—
償却資産圧縮積立金の取崩			—	—
土地圧縮積立金の取崩			—	—
当期純利益			—	9,348
自己株式の取得			—	△4,338
自己株式の処分			—	12
自己株式の消却			—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,728		2,728	2,728
当期変動額合計	2,728	0	2,729	3,374
当期末残高	6,895	△200	6,695	90,648

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本											
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金					利益剰余金合計		
					土地減価償却金	償却資産圧縮積立金	土地圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,127	2,531	—	2,531	40	488	99	21,000	52,272	73,900	△2,605	83,953
当期変動額												
剰余金の配当				—					△3,215	△3,215		△3,215
剰余金の配当（中間配当）				—					△3,166	△3,166		△3,166
土地再評価差額金の取崩				—					9	9		9
土地減価償却金の取崩				—	△0				0	—		—
償却資産圧縮積立金の取崩				—		△130			130	—		—
土地圧縮積立金の取崩				—			△1		1	—		—
当期純利益				—					6,760	6,760		6,760
自己株式の取得				—						—	△3,961	△3,961
自己株式の処分			3	3						—	11	14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				—						—		—
当期変動額合計	—	—	3	3	△0	△130	△1	—	519	387	△3,949	△3,559
当期末残高	10,127	2,531	3	2,534	39	358	97	21,000	52,791	74,287	△6,555	80,394

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	6,895	△200	6,695	90,648
当期変動額				
剰余金の配当			—	△3,215
剰余金の配当（中間配当）			—	△3,166
土地再評価差額金の取崩		△32	△32	△23
土地減価償却金の取崩			—	—
償却資産圧縮積立金の取崩			—	—
土地圧縮積立金の取崩			—	—
当期純利益			—	6,760
自己株式の取得			—	△3,961
自己株式の処分			—	14
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,518		△2,518	△2,518
当期変動額合計	△2,518	△32	△2,550	△6,109
当期末残高	4,376	△232	4,144	84,538